

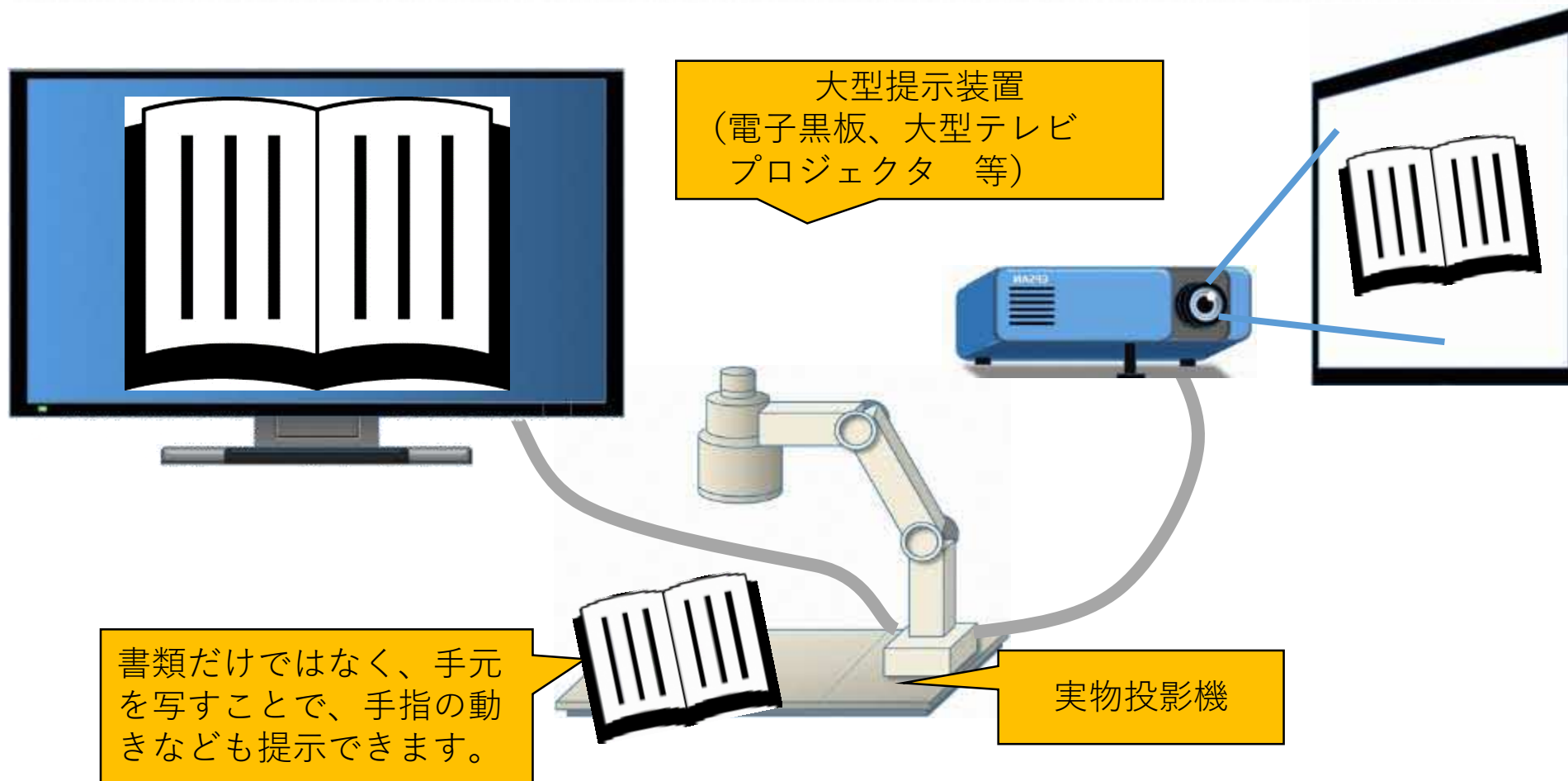
ICT活用ミニハンドブック

実物投影機の活用 編

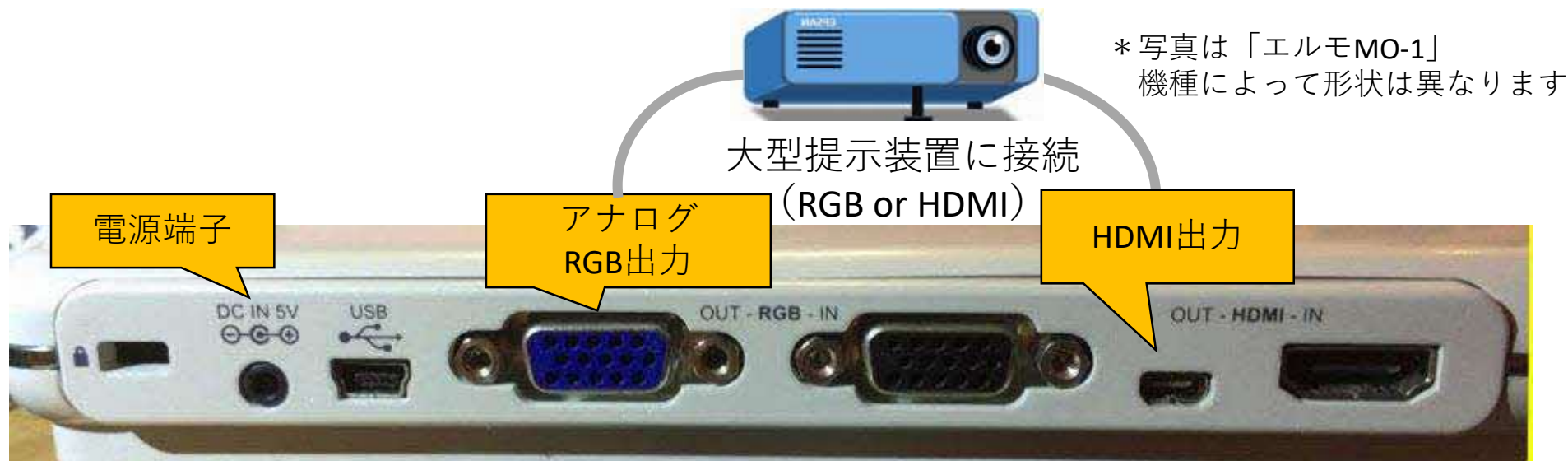
北海道教育委員会

大型提示装置へ出力

実物投影機（書画カメラ）は、大型提示装置（プロジェクタ、電子黒板、大型テレビ等）に接続して、手元の様子を撮影して投影する機器のことです。ここでは実物投影機の活用例について簡単に説明します。



実物投影機との接続



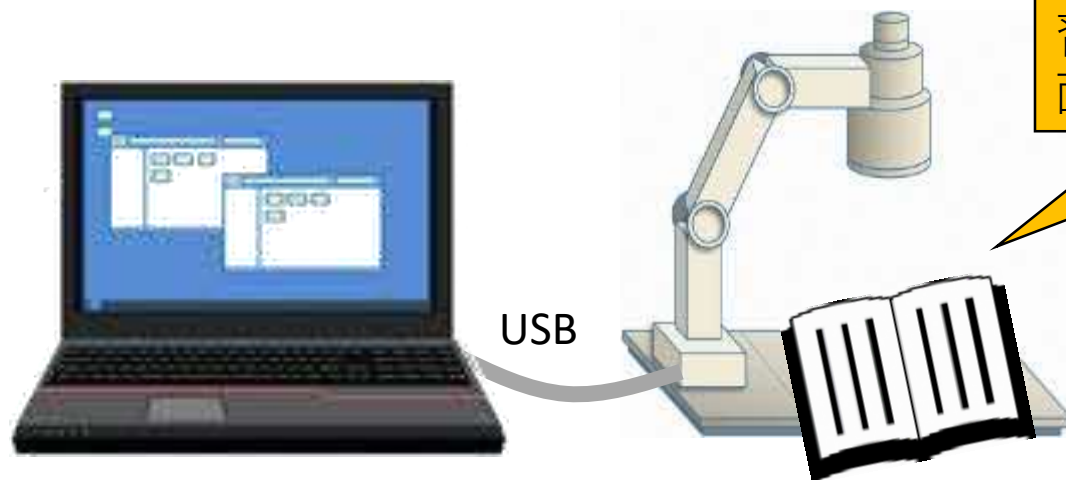
実物投影機の背面



実物投影機の実操作スイッチ



ウェブカメラとして使用



実物投影機の背面



USBでPCと接続

接続先をUSBに
切り替える



実物投影機の操作スイッチ

PCとの接続方法は実物投影機の
マニュアルで確認してください。

ウェブカメラとして使用

画面は「Zoom」の例



実物投影機のカメラを回転させると、顔を写すこともできますので、ウェブカメラとしても使うことができます。



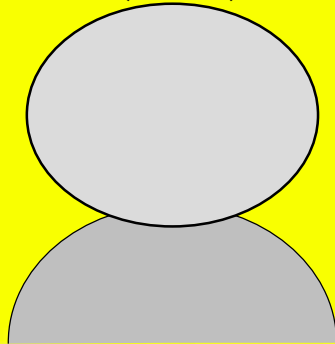
カメラ部分にライトが内蔵されている実物投影機もあります。

マイクが内蔵されている実物投影機もあります。

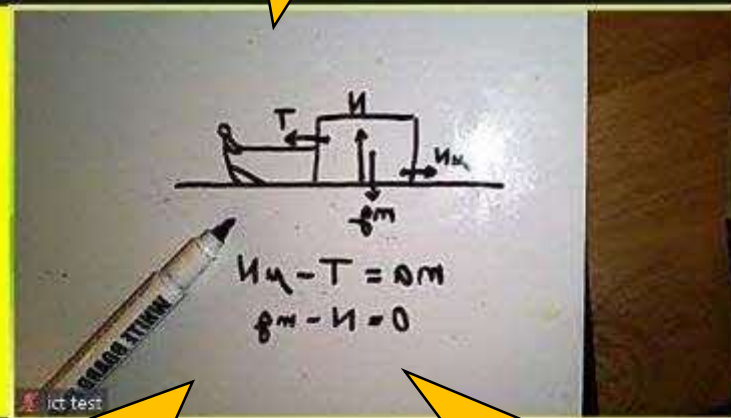
ウェブ会議での映像

画面は「Zoom」の例

参加者（相手）の顔



実物投影機の映像が表示されます



(注意)
ウェブ会議用アプリなので、画面の左右が反転されます。この状態で参加者（相手）には正常に見えていますので、このままの状態でも使っても構いません。

(左右反転を解除したい場合は、次のページへ)

机の上に小さなホワイトボードを置いて、（説明をしながら）書き込んだ状態。

左右反転を解除する

画面は「Zoom」の例

一般

ビデオ

オーディオ

画面の共有

チャット

背景とフィルター

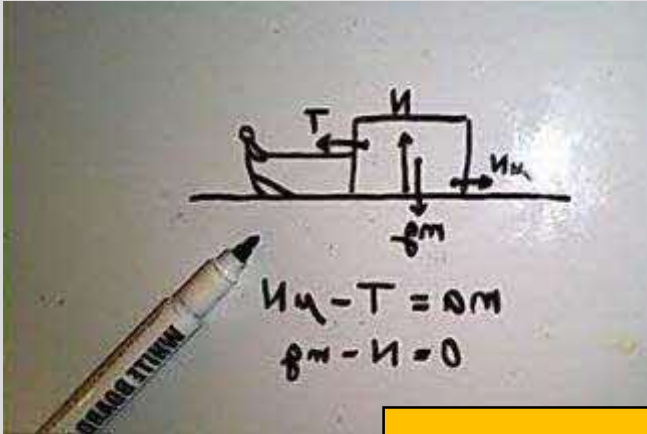
レコーディング

プロフィール

統計情報

キーボードショートカット

アクセシビリティ



カメラ

MO-1 Video Camera device

☐ オリジナルサイズ

マイビデオ

☒ マイビデオをミラーリング

☐ 外見を補正する

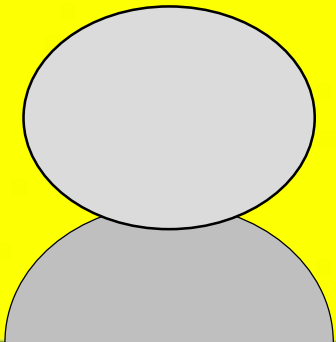
☐ 低照度に対して調整

ミラーリングのチェックを外すと自分（ホスト）の画面の左右反転が解除されます。
（この機能が付いていないアプリもあります）

左右反転を解除する

画面は「Zoom」の例

参加者（相手）の顔



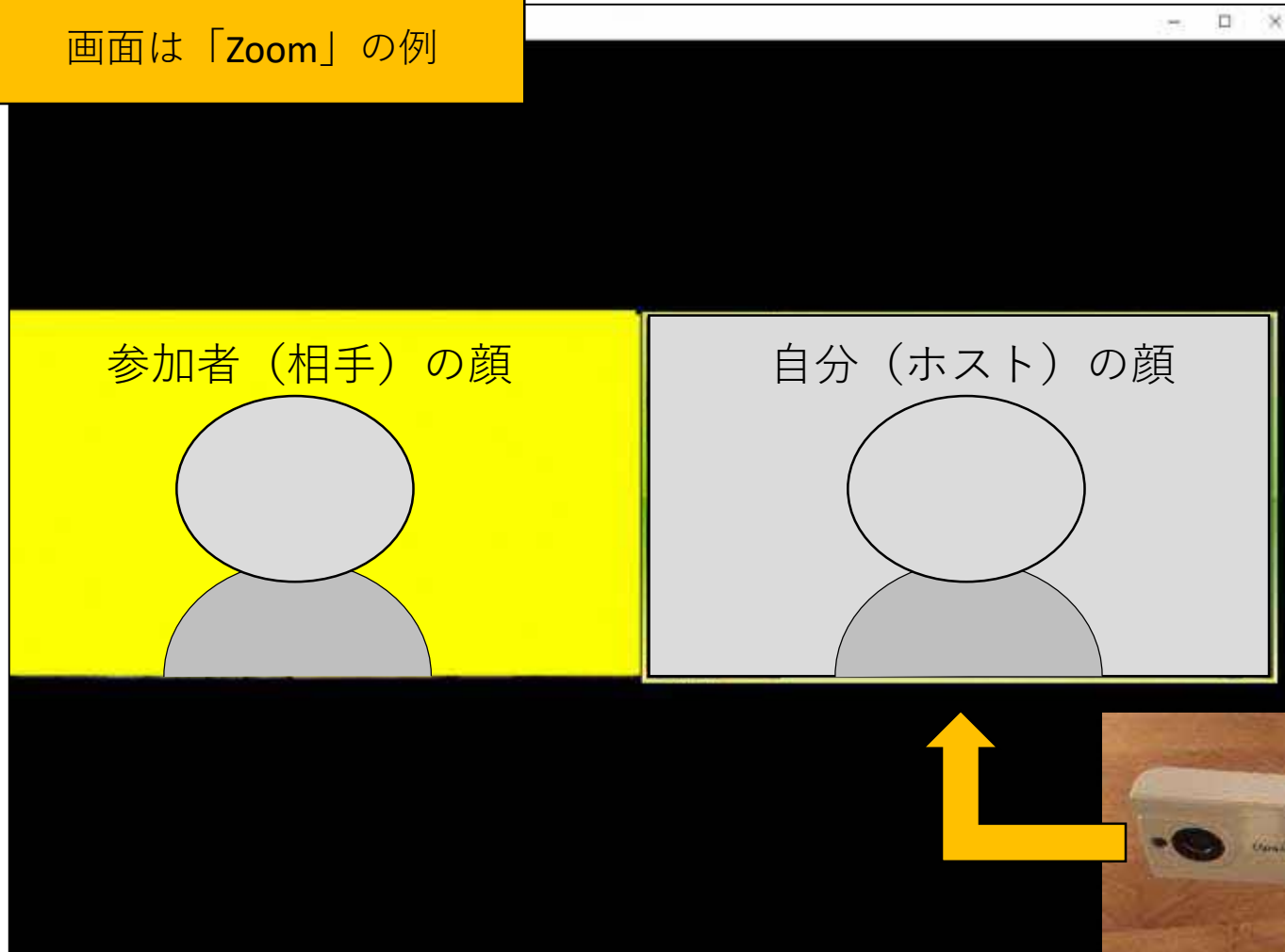
実物投影機の映像
左右反転が解除された状態



ホワイトボードに書き込みながら
説明したり、提示したい物を映し
出したりすることができます。

顔と手元を交互に映し出す

画面は「Zoom」の例



実物投影機のカメラを自分の顔に向けることで、会議用ウェブカメラとしても活用できます。

カメラを回転させることで、顔と手元を交互に写すことが可能です。



その他の情報

- 実物投影機体に挿入した S D カード等に画像を保存することができるものがあります。
- 付属ソフトにより、実物投影機を P C から操作するなど付加機能を持つものがあります。
- 実物投影機に無線LANが内蔵され、P C や大型提示装置と Wi-Fi 接続できるものがあります。
- 実物投影機の電源は、A C アダプタによるものや、充電式内蔵バッテリーによるものなどがあります。
- 実物投影機と P C や大型提示装置との接続方法には、様々な形式がありますので、双方のコネクタ形状を確認して適切なケーブルをご使用ください。
- 実物投影機とタブレットやスマートフォンと接続する場合には、ケーブルアダプタが必要になる場合があります。

「ICT活用ミニハンドブック」について

- ・このミニハンドブックの内容は、アプリケーション等を使用する際に最低限必要となる機能に絞って説明するものになっています。
（すぐに使ってみたい時に役立つように）
- ・これ以上の機能等について知りたい場合は、書籍やウェブ上の情報を参照してください。
- ・授業におけるICTに活用に関する情報は、ICT活用ポータルサイト内の授業モデル等を参照してください。
- ・アプリケーションのバージョンアップ等に伴い、メニューや機能が変更になる場合があることをご了承ください。

ICT活用ポータルサイト

<http://www.dokyoι.pref.Hokkaido.lg.jp/hk/ict/>
北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

